

(別紙4(2))

事業所名 グループホームはるすのお家

目標達成計画

作成日: 平成 22年 10月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	＜災害対策＞ 消防訓練により災害機器の使用方法、避難方法は理解できているが、夜間の災害対策や地域の働きかけは十分でない。	・火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず利用者が安全に避難できる方法を全職員が身に付けるようにする。 ・消防署の協力を得て、地域の方にも参加を働きかけ、一緒に避難訓練を行う。	・特に夜間を想定した避難誘導訓練を行い、利用者の救出手順や方法を徹底する。 ・訓練前に消防署との十分な協議を行う。	6ヶ月
2	4	＜運営指針会議を活かした取り組み＞ 運営推進会議は利用者家族や民生委員、ホームボランティア、地域包括支援センター職員等が参加して、ホームから活動報告や実施行事、研修参加状況等を報告し、参加者から質疑応答の場があり、活発な意見交換がなされているが、6カ月に1回の開催となっており、開催頻度が少ない。	・現状、年2回程度の開催であるが、最低年4回以上に開催回数を増加し、意見、要望をいただき、サービスの向上に活かせるようにする。 ・最終的には2ヶ月に1度の開催を目標とします。	・開催時に近くの公民館を借りていたが、本社の会議室もしくはホームのリビングや和室で開催し、ホーム内の様子も見ていただきながら行うようにする。 ・定期的に開催できるよう管理者が年間開催スケジュールを立て実行する。	1年以内
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。